



準決勝第1試合、滋賀クラブ対 GIFU ASAHI BLUE DEVILS の一戦は、GIFU ASAHI のセンターパスにより開始された。立ち上がりから GIFU ASAHI が主導権を握り、5分には#1 柏木が GK との 1対1 の場面を迎えるなど、積極的に攻勢を仕掛ける。7分には立て続けに3本の PC を獲得するが、滋賀の堅固な守備に阻まれ得点には至らない。

しかし13分、#29 伊帳田のドリブル突破から得た PC を#6 山中が力強いフリックシュートで沈め、GIFU ASAHI が先制。直後、滋賀は前線でのプレッシングからチャンスを作り、一度はゴールネットを揺らしたものの、リファールにより得点は認められなかった。終盤には GIFU ASAHI #23 河邊がリバースヒットで追加点を狙うなど、主導権を握ったまま第1Qを終える。

第2Qは一転して両チームが中盤で激しく主導権を争う展開となる。双方ともサークル付近までは攻め込むが、決定機には繋げられない。25分には GIFU ASAHI の#1 柏木が右サイドから鋭いドリブルでサークル侵入を果たすも、ラストパスが合わずシュートには至らなかった。スコアは動かず、GIFU ASAHI の1点リードで前半を折り返す。

第3Q、GIFU ASAHI は#8 田中を軸に落ち着いたボール回しを展開しながら、ピッチを広く使って攻撃を組み立てる。一方の滋賀は前線からの積極的なプレスで対抗。このプレッシャーが奏功したのは38分、敵陣でのボール奪取から細かなパスワークで崩し、#7 渡辺のヒットシュートがネットを揺らし、滋賀が同点に追いつく。

追いつかれた GIFU ASAHI は直後に反撃を開始。42分、#7 川崎のドリブル突破から PC を獲得すると、#21 山田が確実にフリックシュートを決め、1-2 と再びリードを奪った。

最終第4Q、滋賀は序盤から前線での素早いプレスとインターセプトを狙い積極的に仕掛ける。しかしその隙を突いたのは GIFU ASAHI。47分、#1 柏木が鋭くフィニッシュを決め、リードを3-1へと広げた。50分には滋賀#10 鹿取が惜しいシュートを放つ一方、GIFU ASAHI #13 佐藤も GK をかわす絶好機を迎えたが、いずれもゴールには至らない。

60分、滋賀は PC を獲得。#10 鹿取がフリックシュートを放つも、GIFU ASAHI GK の好セーブに阻まれた。そのまま試合は終了し、GIFU ASAHI BLUE DEVILS が3-1で勝利し、決勝進出を決めた。滋賀クラブは最後まで粘り強さを見せたものの、惜しくも準決勝敗退となった。